

平成28年度〈一般市民向け募集要項〉

松山大学との連携による市民公開講座

ふるさとの魅力、再発見。
松山の観光・歴史・文化を学ぶ。

ふるさと ふれあい塾

松山観光文化コンシェルジュ講座

Matsuyama
Furusato Fureai Juku

◎場所

松山大学 845番教室(8号館4階)

松山市文京町4-2 TEL(089)925-7111

※駐車場はありませんので公共の交通機関をご利用ください。
(駐輪場は有り)

◎募集定員

一般市民100名(松山大学の学生と共に受講)

※申し込みが定員を超える場合は抽選とし、受講の可否については後日(9月上旬~中旬)郵送にてご案内いたします。

◎受講資格

松山の歴史や文化に興味のある方

◎受講料

無料(但し、テキスト代1,080円)

※メインテキスト「松山観光文化コンシェルジュ検定ガイドブック」
第三版(松山商工会議所・(公財)松山観光コンベンション協会刊)

◎コンシェルジュ認定

第11・12回(現地講習会)、第15回(授業のまとめ(学生のみ))
を除く、講座12回のうち9回以上出席された方には、「松山観光文化コンシェルジュ(中級)認定証」を授与します。

開講
期間

平成28年 9月23日(金) - 12月16日(金) ※申し込み締め切り 9月1日(木)

自らが地域を愛し、「松山の良さ」を再認識していただくとともに、観光客の皆様を「おもてなしの心」をもってお迎えするためのホスピタリティの向上と、松山の魅力について自信を持って案内できる人材の育成を目的に、「松山大学 特殊講義」として学生及び一般市民を対象とした公開講座を実施します。是非ご受講ください。

※毎週金曜日の3時限目(12:30~14:00) ※現地講習会は、12月3日(土) 約3時間 ※カリキュラムは裏面参照
※現地講習会の入館料等は主催者側にて負担

[問い合わせ先] 松山商工会議所 地域振興部 〒790-0067 松山市大手町2-5-7
TEL 089-941-4111 FAX 089-947-3126 E-mail:jemcci@jemcci.jp http://www.jemcci.jp
主催/松山商工会議所、松山大学、松山市、(公財)松山観光コンベンション協会、(一社)愛媛県観光物産協会
共催(予定)/松山市タクシー協会、道後温泉旅館(協)、愛媛ホテル協会

カリキュラム

〔日時〕 毎週金曜日3時限目 12:30～14:00

〔場所〕 松山大学 845番教室(8号館4階)

回数	開催日	テーマ	講師	内容
1	9/23 (金)	【開講式】松山市の観光施策と「ことば」のまちづくり	松山市長 野志 克仁 氏	いで湯と城と文学のまち松山。松山市の様々な観光施策と「ことば」を生かしたまちづくりについてご紹介します。
2	9/30 (金)	スポーツから見る国際化とは	(株)愛媛FC 代表取締役社長 豊島 吉博 氏	サッカーをはじめ世界のスポーツ界から見た日本、そして愛媛。観光を含め各分野での真の国際化への道を探ります。
3	10/7 (金)	愛媛県の観光政策とまちづくり	愛媛県経済労働部観光交流局 局長 宮本 泉 氏	愛媛県の観光の現状・課題とは。第2期愛媛県観光振興基本計画の実現に向けて何をすべきか。県の取り組み事例を交えて紹介します。
4	10/14 (金)	松山の名所	伊予史談会 副会長 清水 正史 氏	「観光」、「名所」の語源とは?また、松山城や道後温泉、「日本の100選」に選ばれている地元の名所を紹介します。
5	10/21 (金)	ミュージカルを通じた瀬戸内と四国の文化発信	(株)ジョイ・アート(坊っちゃん劇場) 代表取締役社長 越智 陽一 氏	四国と瀬戸内圏の歴史や伝統文化、偉人を題材にした舞台作品を手掛ける坊っちゃん劇場の活動についてお話しします。
6	10/28 (金)	四国遍路の世界遺産化にむけて	愛媛大学法文学部 教授 四国遍路・世界の巡礼研究センター副センター長 胡 光 氏	日本遺産や広域観光周遊ルートに認定され、注目が高まっている、四国遍路の歴史的価値や世界遺産化活動の最新情報を紹介します。
7	11/4 (金)	村上海賊と戦国時代の瀬戸内海	松山大学法文学部 教授 山内 護 氏	日本遺産に認定された村上海賊の歴史的背景や歴史遺産について考えます。
8	11/11 (金)	狸によるえひめの地域興し	日本民俗学会会員 久保 裕愛 氏	愛媛(また、四国)には狸の伝説が多く残っています。伝説の狸を、信仰の対象やキャラクターとして活用した、古今の地域興しを紹介・考察します。
9	11/25 (金)	松山の民俗文化と伝統行事	松山東雲短期大学生活科学科 教授 森 正康 氏	松山の人にとっては当たり前、しかし外部の方にとっては興味深い松山の特長的な地域文化のなかから、秋祭りや年中行事について紹介し、読み解いていきます。
10	12/2 (金)	明治28年 子規と漱石	松山市立子規記念博物館 館長 竹田 美喜 氏	明治28年は、子規の人生の転機の日でした。日清戦争の従軍記者、戦中での大咯血、神戸須磨での療養、漱石の愚陀佛庵に寄寓。その50余日の間、子規と漱石は新しい日本の文学の姿を語り明かしました。
11・12	12/3 (土)	現地講習会(名所概要説明) 3コースから選択 ※松山大学生は必須、一般受講者は希望者のみ	・松山観光ボランティアガイド ・観光バスガイド ・現地案内人 他	主要観光地ガイドの現地研修。テーマに沿ったまち歩きにより松山を代表する観光資源に触れてみましょう。
13	12/9 (金)	四国の鉄道文化と小林信近	愛媛大学社会共創学部 教授 山口 由等 氏	坊っちゃん列車の生みの親である小林信近の企業家精神を、産業遺産・産業観光の視点から学びます。
14	12/16 (金)	【閉講式】 みんなで地域興しを考える	松山大学経済学部 教授 久保 進 氏	各地の地域興しのあり方を概観しながら、皆さんの地元の地域興しについて皆さんとともに考えます。
15	1/6 (金)	授業のまとめ(テスト) ※松山大学の学生のみ	松山大学経済学部 教授 久保 進 氏	—

※都合により内容・講師等が変更になる場合があります。

キリトリ線

松山商工会議所 地域振興部 行

平成 年 月 日

平成28年度 ふるさとふれあい塾 ～松山観光文化コンシェルジュ講座～

受講申込書

(フリガナ) 氏 名			性 別	年 齢
			男 ・ 女	歳
住 所	〒 ー			
T E L		携帯電話		
E-mail				
勤務先等 (学校名)				

本紙に必要な事項をご記入の上、下記番号に**FAX**もしくは**メール**にてお送りください。

FAX

(089) 947-3126

E-mail

jemcci@jemcci.jp

ご記入いただいた個人情報、当講座の主催・共催団体等からの各種連絡・情報提供のために利用するほか、セミナー参加者の実態調査・分析のために利用することがあります。